

Security Film セキュリティーフィルム「窓の用心棒」

●最初に用具を用意しましょう。



霧吹き
水溶液の吹き付けに
使用します。



セロハンテープ
保護フィルムをはがす
時に使用します。



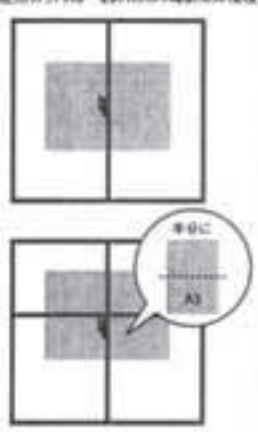
中性洗剤 (洗剤専用)
水と混ぜて
水溶液を作ります。



ペーパータオル
へらに巻いて
仕上げに使用します。

フィルムの貼る位置

●定形カットA3-297mmX420mmX2枚



フィルムの特長	フィルムの特長	
破壊強度	>1850g/cm ²	強靭です
はく離強度	2.5kg/inch	接着力が強い特徴があります
耐熱温度	254-256℃	
BS6206基準	Class A 合格	欧米で広く認知されている規格です
可視光線透過率	91%	透明度が高く、貼ってあるのが殆ど取りません
可視光線反射率	8%	
太陽エネルギー透過率	81%	
太陽エネルギー反射率	7%	
太陽エネルギー吸収率	12%	
紫外線透過率	>98%	有害な紫外線をほぼ完璧に遮断します
遮光率	0.02	
総太陽エネルギー透過率	15%	エアコンの電気代が節約できます

フィルムの貼り方

★フィルムは全て室内側に貼ります。実際は無色透明です。

1.水溶液を作ります。



中性洗剤
1~2滴

水道水
200cc

■防水と汚れ防止のために、床にシートや新聞紙などを敷いてから、作業を始めましょう。

2.ガラス面（室内側）をキレイにします。



水溶液を
吹き付けます。

汚れを
取り除きます。

窓枠の汚れは
ペーパータオルで
取り除きます。

■固く付着した汚れがある場合、ガラス面をきずつけないように注意して、カッターナイフなどで削ぎ落とす。

3.保護フィルムをはがしながら、水溶液を吹き付けます。



水溶液を全体に
たっぴりと
吹き付けます。

4.ガラスに貼り付けます。



1.再びガラス面に水溶液をまんべんなく、たっぴりと吹き付けます。

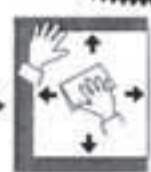


2.フィルムの位置を合わせながら貼り付けます。鍵受け部分は横から塗り込ませるように貼り付けます。



3.フィルム表面に水溶液を吹き付けます。

重要ポイント



4.フィルムを軽く押さえながらへらを使ってガラス面とフィルムの間の水と空気を押し出しながら圧着します。必ずへらを中央から上下左右の端に向かって少しずつ動かしてください。圧着は多少力を入れて数回圧着してください。圧力によって粘着力が高まる特殊な接着剤を使用しています。

■鍵受け部分の圧着がやりにくい場合は、ものさし等の薄いものを利用してください。

5.仕上げ



5.へらにペーパータオルを巻いてもう一度水を押し出して、完全に圧着します。特に端部は念入りに行ってください。貼り付け後に水分や空気が抜けきらず、部分的にフィルムが浮いた状態になることがあります。自然に消えますからそのまま放置してください。

貼り付け後のメンテナンス

- 水溶液が乾燥するまでは手を触れないでください。乾燥するまではフィルムが白っぽく見える場合がありますが、乾燥すれば消えますのでご安心ください。（乾燥に必要な日数：春・夏→約2週間、秋・冬→約3週間）
 - ガラスの表面は必ず一方方向に拭くようにしてください。（性質はしない）通常の汚れは柔らかい布で拭き取れます。落ちにくい汚れが付いてしまったら、中性洗剤をお使いください。
- アンモニア系、塩素系、有機系洗剤は使用しないでください。研磨剤や洗剤ブラシはフィルムを傷つけますので使用しないでください。

貼り替え時のはがし方

フィルムをドライヤーなどで暖めながら、一定方向にカッターで5~10cm間隔の筋を入れてフィルムをはがします。接着剤がガラスに残った場合は、水溶液を吹き付けて5分ほど放置し、へらで取り除きます。

- 〈ご注意〉 ●フィルムは必ず室内側に貼ってください。 ●製板ガラス、すりガラス等表面に凹凸があるガラスには貼れません。 ●キズ、ヒビのあるガラスには絶対に貼らないでください。 ●浴室などの湿度の高い場所に貼るとはがれてくる場合がありますので、お避けてください。 ●フィルムを圧着する際、押し出された水が薄い黄色に見える場合がありますが、安全性や性能に問題はございません。 ●フィルムの端で手を切らないよう充分にご注意ください。 ●フィルム表面にステッカーやシールを貼ったりマジックなどで書いてはならないでください。

姉妹品の

最強の防犯フィルム

(業界トップクラスの375ミクロン)

凹凸(型板)ガラス用防犯フィルム

もあります。